

～ヘア・フェイシャル・脱毛など多くのジャンルで利用率が増加～ 40代女性の美容意識がさらに向上！？



兆し①

美容消費が全体的に微減傾向の中、他世代に比べて40代女性は堅調だ。1年以内の利用率では、ヘアで1.2pt増、フェイシャルで1.4pt増、痩身で0.6pt増、脱毛で1.0pt増、アイビューティーで1.2pt増と全体的に微増傾向。

1回あたりの利用金額では、ヘア、痩身、フェイシャルで増加。特にフェイシャルにおいては1,218円UPし7,334円に。全体平均の6,823円に比べても500円程度高くなっている。

【消費者の動向】

女性の社会進出が拡大しており、女性も職場などで周囲の目を意識するように。40代を対象とした、オトナ女性向け雑誌が好調で、女優・モデルとして活躍する同世代を目にする機会も増えている。また、化粧品や美容医療のテレビCMも盛んに放映されているなど、世の中全体がオトナ女性の美容を後押ししていることも背景に考えられる。なお、『ホットペッパービューティー』の40代女性の予約数も、前年比約*1.41倍と伸びており消費意欲が盛んであることがうかがえる。

* 2015年4月→2016年4月の比較

【美容業界の動向】

近年サロンでは、人口のボリュームゾーンとなった40代以降のオトナ女性対応の勉強会が多く開催されている。

それに伴い、オトナ女性に向けた薄毛や白髪に対するケア、肌質改善などのメニューが増加、顧客対応力も上がってきていると考えられる。『ホットペッパービューティー』のヘア特集『大人女性向けこだわりサロン』では、1,500サロン以上(2016年5月時点)が参画し、サロン側の関心の高さがうかがえる。

～ヘアに加え、ネイル・フェイシャルなど多くのジャンルで利用率が急増！～ 20～30代の男性がメンズ美容全体を牽引！



兆し②

多くのジャンルにおいて、20～30代男性のサロン利用率が増加傾向。

特に20代では、ヘア12.0pt増、フェイシャル7.0pt増、脱毛5.0pt増。30代では、ネイル5.0pt増、痩身5.0pt増、脱毛4.5pt増となった。さらに30代では、フェイシャル、痩身、脱毛、ネイル、アイビューティーにおいて、調査開始以来、過去最高の利用率を記録した。

【消費者の動向】

20代は女性と同じように美容を楽しむ年代。俳優やタレントも細身で色白な清潔男子が目立つ。一方30代は、髪質や臭い・肌質の変化も気になる。店頭には多くのメンズコスメが並び、男性が美容をたしなむことが当たり前前の風潮になってきている。

『ホットペッパービューティー』の20～30代男性の予約数も、前年比約*1.56倍と増加。

今後もメンズ美容は、20～30代が牽引し、引き続き盛り上がりを見せるだろう。

*2015年4月→2016年4月の比較

【美容業界の動向】

ヘアサロンでは、メンズに向けたヘッドスパや眉カットなどのメニューを拡充。またネイルケアやフェイシャルなどのプチメニューを設置するヘアサロンも。エステにおいては「ヒゲ脱毛」がヒット！メンズ専門ネイルサロンや男性OKのまつエクサロンも登場し、ヘア以外のジャンルも男性の取り込みに力を入れ始めている。

一方、メンズコスメや美容家電も続々発売され、今後もメーカー・サロンで、メンズ向けの商品・サービスがまだまだ進化しそうだ。

～ヘア・ネイル・エステ…ほとんどのジャンルで、さらに進むネット化～

予約は「電話」から「ネット」、さらに「スマホ」の時代へ！



兆し③

ヘア・ネイル・エステなどほとんどのジャンルで電話予約が減少し、ネット予約化がさらに進んでいるもよう。たとえば、女性のヘアで電話2.9pt減・ネット2.5pt増、男性のヘアで電話2.4pt減・ネット4.2pt増。

さらにネット予約の中でも、PCとスマホの内訳を見てみると、「スマホ」の割合が増加傾向で、「スマホ」が進行。女性のヘアでスマホ3.9pt増、男性のヘアで8.2pt増などとなっている。

【消費者の動向】

20～40代では60%以上*1が「商品・サービスの購入・取引」にネットを利用。情報取得に加え、ネットを介した購入・決済などの手段においてインターネットが消費者にとって欠かせないものになってきている。『ホットペッパービューティー』のネット予約数は、全ジャンルのサロン合計で前年比*2約1.41倍に拡大している。

【美容業界の動向】

美容サロンがネットを活用する動きが広がりつつある。『ホットペッパービューティー』の掲載サロン数も、*前年比11.1%増加。また活用方法も、新規集客に加え、予約・顧客管理、ブログなどを使った情報発信、売上管理・分析まで多岐にわたっている。

今後サロン経営にとって、ネットの活用は、ますます欠かせないものになっていくだろう。

*1総務省「平成26年通信利用動向調査」
*2 2015年4月→2016年4月の比較

*2015年4月→2016年4月の比較